

注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置、組立において **警告**

- 工事専門業者以外はH鋼への設置作業、および組立作業を行わないでください。
- 本製品の設置作業、組立作業は必ず複数の作業員で行ってください。
- 不適切な設置、組立は行わないでください。
- 製品の改造、分解は行わないでください。
改造、分解による破損や変形が原因で製品やディスプレイが落下する恐れがあります。
- H鋼取付面の強度は金具を含む総重量を安全に支えられるか、必ず確認してください。
- 延長パイプを使用する際や、H鋼にねじれが発生しやすい設置場所においては必ず振れ止め金具を使用した振れ止め対策を実施してください。
- 揺れや振動の多い場所、大きな力が加わる場所に設置しないでください。
- ボルト、ネジ、ナットは必ず所定の箇所に使用し、しっかりと固定してください。
組立が不完全なままでの使用は製品やディスプレイの落下を引き起こす恐れがあります。

●使用において **警告**

- 本来とは異なる用途で使用しないでください。
- 搭載荷重以上のものを搭載しないでください。
あらかじめ搭載するディスプレイの重量を確認してください。
- 設置後は、ボルト・ネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。
- マウントフレーム角度の変更作業はディスプレイを取り外した状態で、必ず複数の作業員で行ってください。
ディスプレイを取り付けたまま、あるいは人員が不十分な状態での角度変更作業は非常に危険です。

●使用において **注意**

- ディスプレイの説明書と異なる設置条件で、ディスプレイを取り付けしないでください。
ディスプレイの説明書の設置条件とは異なる設置をすると、ディスプレイや機器の破損を引き起こす恐れがあります。

●設置、組立を行う前に

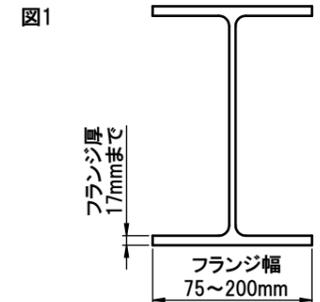
- 設置、組立前に必ず内容物を確認してください。
- 組立作業は広い場所で、床面にキズがつかないように毛布などを敷いて行ってください。

1. 取付対象

警告

■本製品は、H鋼取付専用金具です。H鋼以外には設置することはできません。

■取付可能なH鋼は、フランジ幅75~200mm、フランジ厚17mmまでとなっています。(図1)



2. セット内容

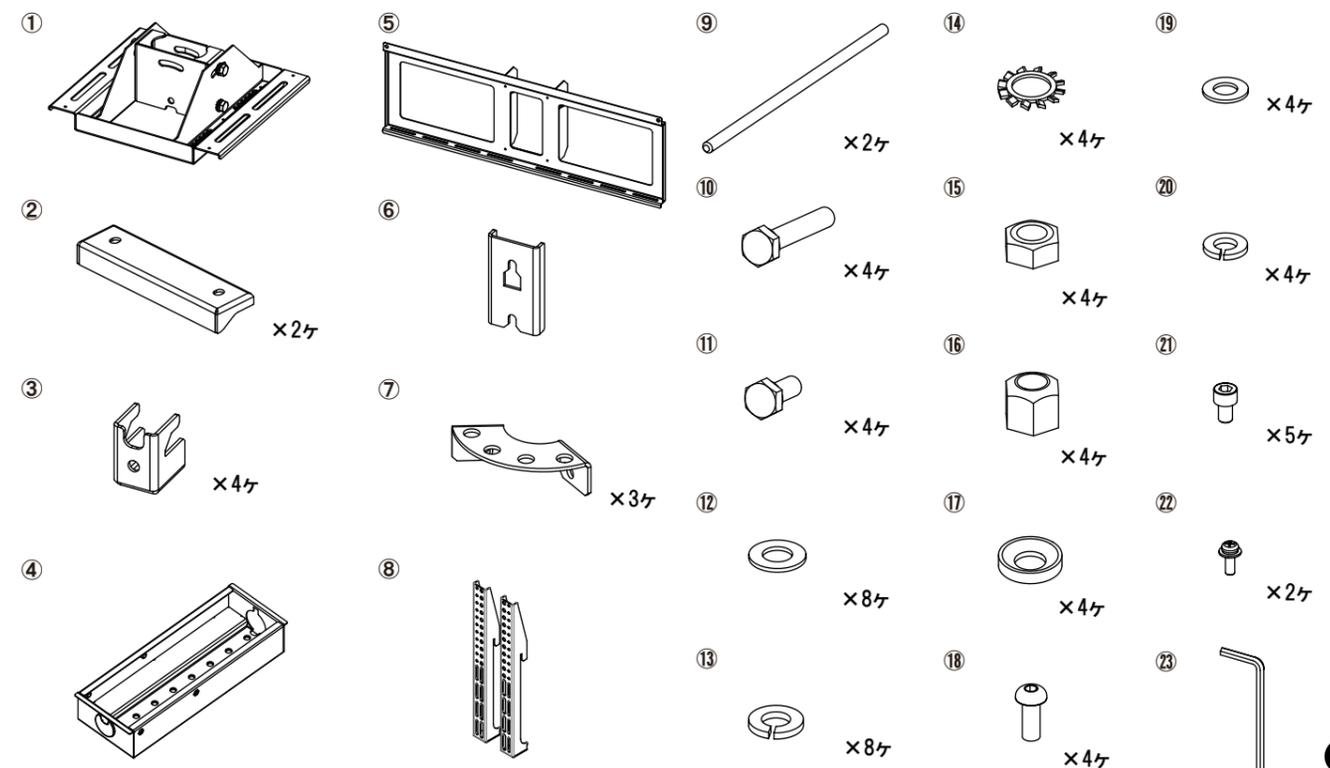
■設置には本体以外に、別売のパイプが必要となります。設置場所に合わせた長さの型式のものを別途ご購入ください。

■組立にはプラスドライバーと17mmのスパナ(M10ボルト用)2本を使用しますのでご用意ください。

番号	部品名	数量
①	ベース	1ヶ
②	垂直クランプ金具	2ヶ
③	水平クランプ金具	4ヶ
④	マウントボックス	1ヶ
⑤	マウントプレート	1ヶ
⑥	抜け止め金具	1ヶ
⑦	振れ止め金具	3ヶ
⑧	ディスプレイ取付金具	1set
⑨	寸切ボルト M10×285	2ヶ
⑩	六角ボルト M10×60	4ヶ

番号	部品名	数量
⑪	六角ボルト M10×25	4ヶ
⑫	平ワッシャ M10	8ヶ
⑬	スプリングワッシャ M10	8ヶ
⑭	歯付ワッシャ M10	4ヶ
⑮	六角ナット M10	4ヶ
⑯	球面六角ナット M10	4ヶ
⑰	球面ワッシャ M10	4ヶ
⑱	六角穴付ボタボルト M8×20	4ヶ
⑲	平ワッシャ M8	4ヶ
⑳	スプリングワッシャ M8	4ヶ

番号	部品名	数量
㉑	六角ボルト M6×10	5ヶ
㉒	ナベネジ M5×15	2ヶ
㉓	六角レンチ	1ヶ
㉔	ディスプレイ取付ネジ	1set



3. H鋼へのベース金具設置

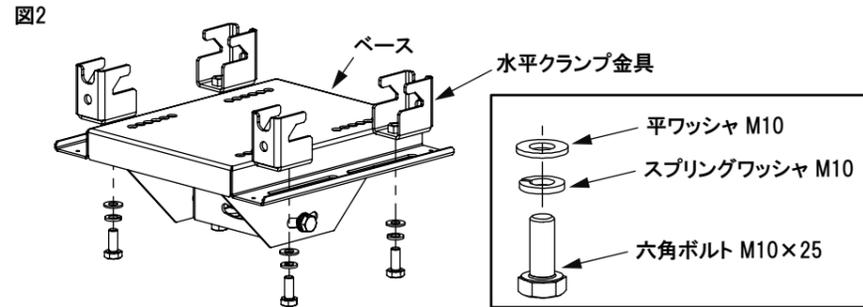


警告

- 工事専門業者以外は設置作業を行わないでください。
- 仮止め中に部品が落下しないよう、複数の作業員で保持しながら作業を行ってください。

1 水平クランプ金具の設置

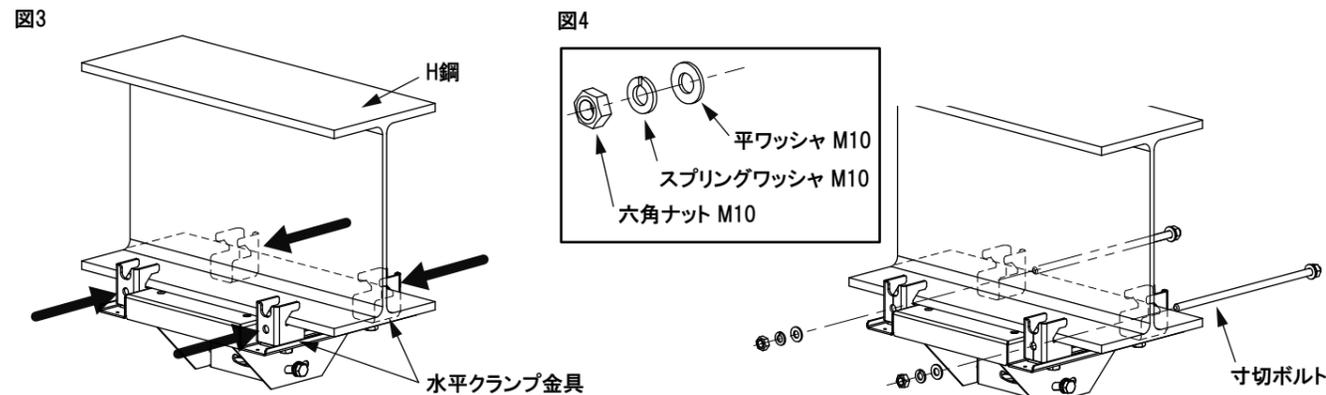
- ベースに水平クランプ金具4個を合わせ、六角ボルトで仮止めしてください。(図2)



- ベースを取付対象のH鋼に当て、フランジ部に水平クランプ金具を加えこむように仮止めしてください。(図3)

※ ベースが落下しないよう、複数の作業員で保持しながら作業を行ってください。

- H鋼から水平クランプが外れないように、対面のクランプに寸切ボルトを通し、寸切ボルト両側を六角ナットで仮止めしてください。(図4)

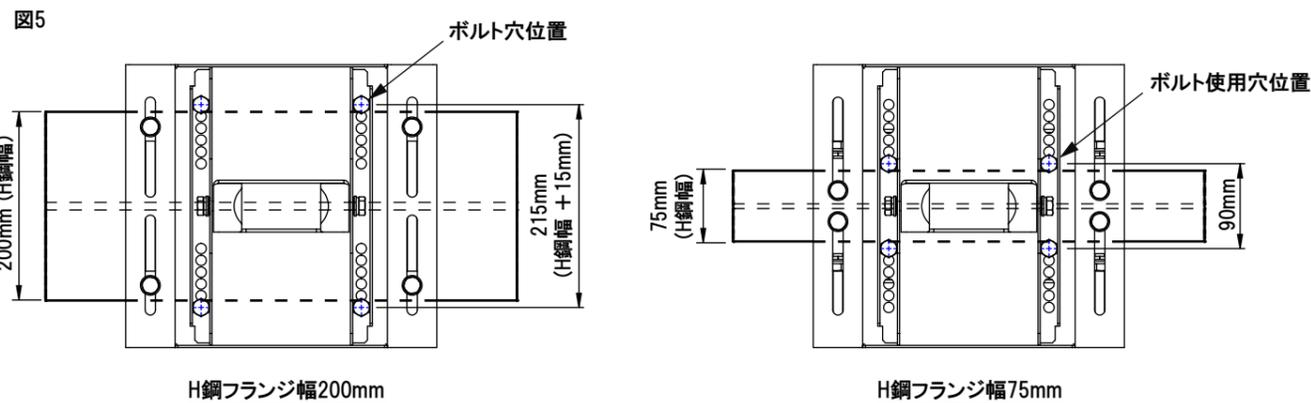


⚠ 落下しないようベースを保持してください

2 垂直クランプ金具の設置

- 垂直クランプを固定するボルト穴がH鋼に干渉しないよう、ベース位置を調整してください。(図5)

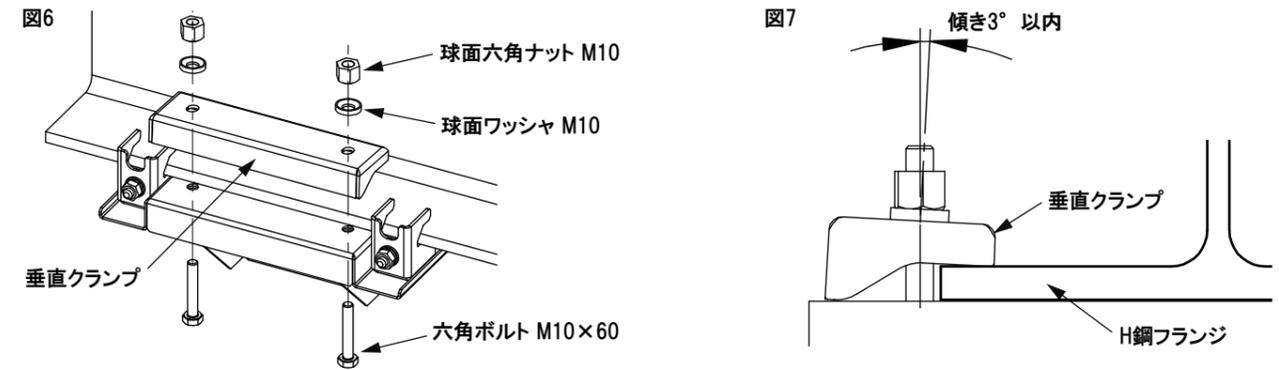
※H鋼幅 +15mmピッチの穴位置を使用してください。



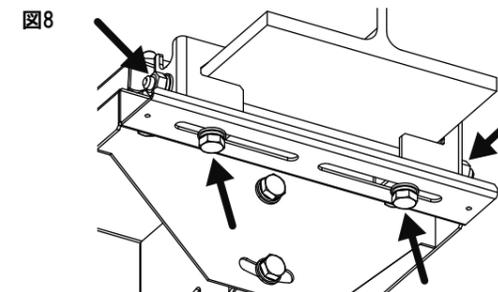
- 垂直クランプを六角ボルト、球面ワッシャー、球面ナットを使用してしっかりと固定してください。(図6)

- H鋼フランジ厚によって、垂直クランプの面とボルトが直角にならない(傾き3°以上)場合は、別途テーパワッシャーを入れるなどしてボルトが適切に締結できるよう調整してください。(図7)

※ 傾き3°以内であれば、球面ナット・球面ワッシャにより適切な締結が可能です。



- 垂直クランプを固定後、水平クランプ底面を固定しているボルトを固定し、寸切ボルトのナットも共締めして固定してください。(図8)



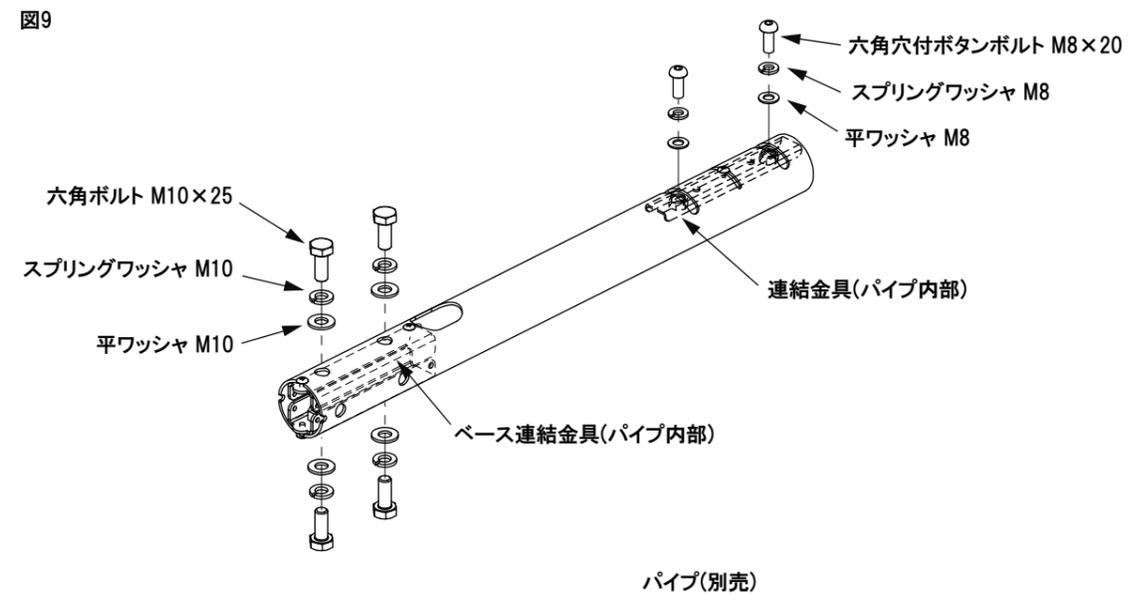
4. パイプの設置

※ パイプ、延長パイプは別売となりますので、設置場所に合わせた長さのものを別途ご用意ください

1 パイプの調整

- 連結金具を固定している六角穴付ボタンボルト、ベース連結金具を固定しているM10ボルトを取り外してください。(図9)

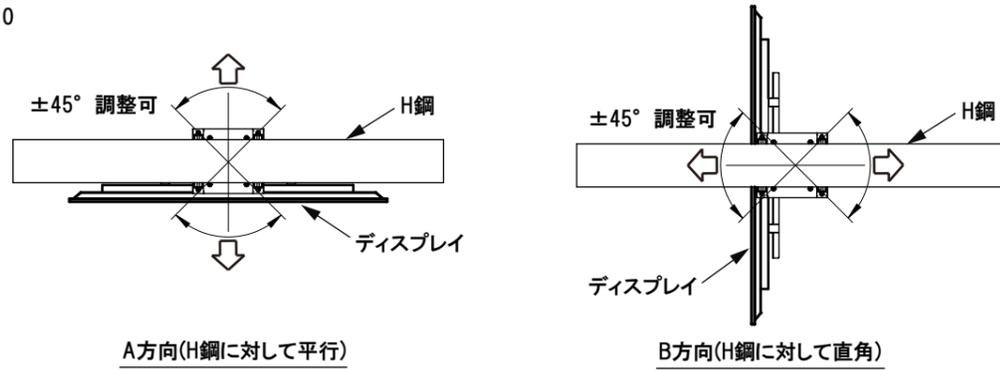
※ 各金具が外れないよう、M4ネジは取り外さないでください。



パイプ(別売)

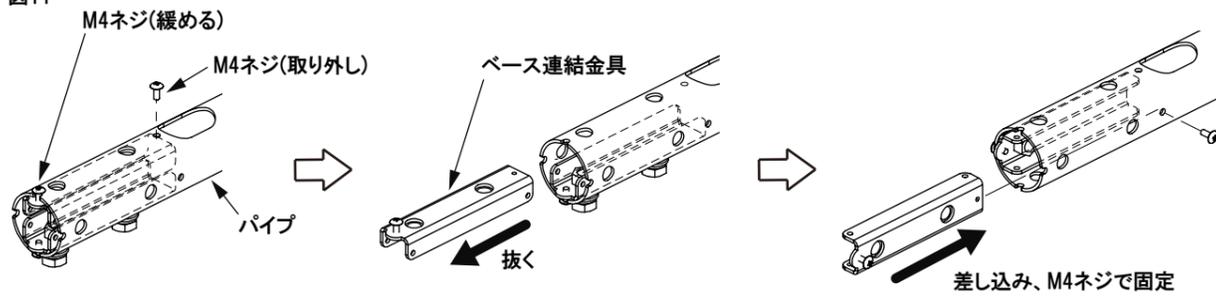
■H鋼に対して、ディスプレイを取り付けたい方向を確認してください。(図10)

図10



■B方向に取り付ける場合、ベース連結金具2つを一度取り外し、90°回転させた位置に再度取り付けてください。(図11)
※ A方向に取り付ける場合や延長パイプを使用する場合、この作業は不要です。

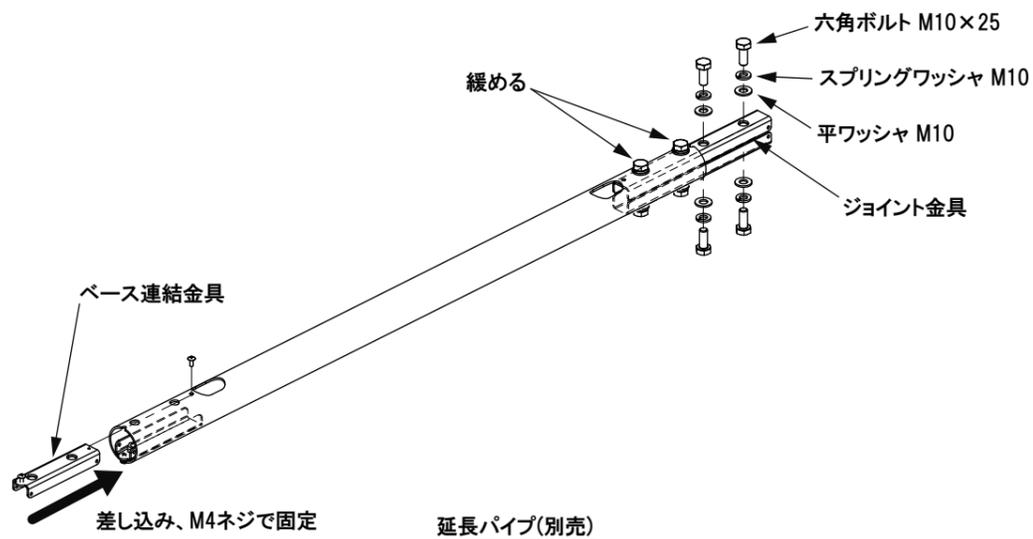
図11



2 延長パイプ使用の場合

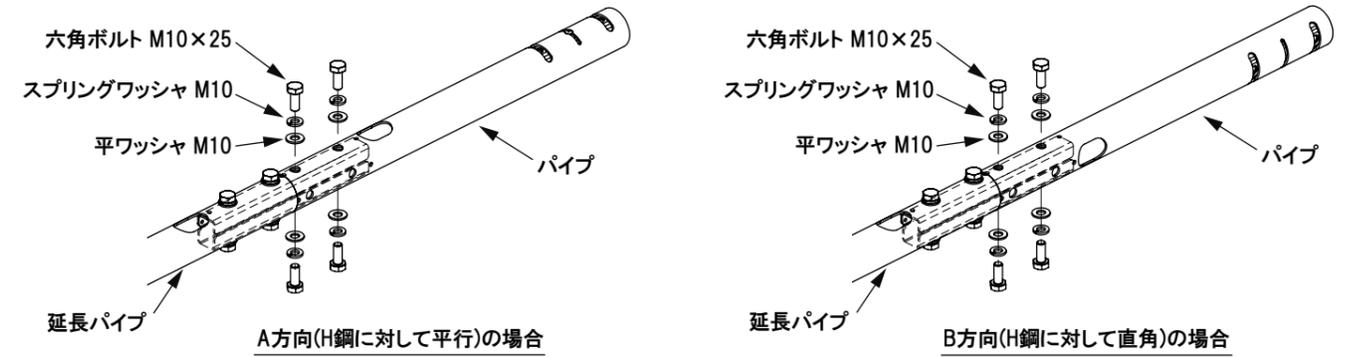
- パイプのベース連結金具を取り外します。(上記図11参照)
- 延長パイプに、ベース連結金具を取り付けます。(図12)
- 延長パイプのボルトを軽く緩め、ジョイント金具のボルトを取り外します。(図12)

図12



■ディスプレイの取り付け向きによって、パイプと延長パイプの結合向きが異なります。A方向、B方向のどちらに取り付けるか確認しパイプと延長パイプ合わせます。その後、全てのボルトをしっかりと固定し連結してください。(図13)

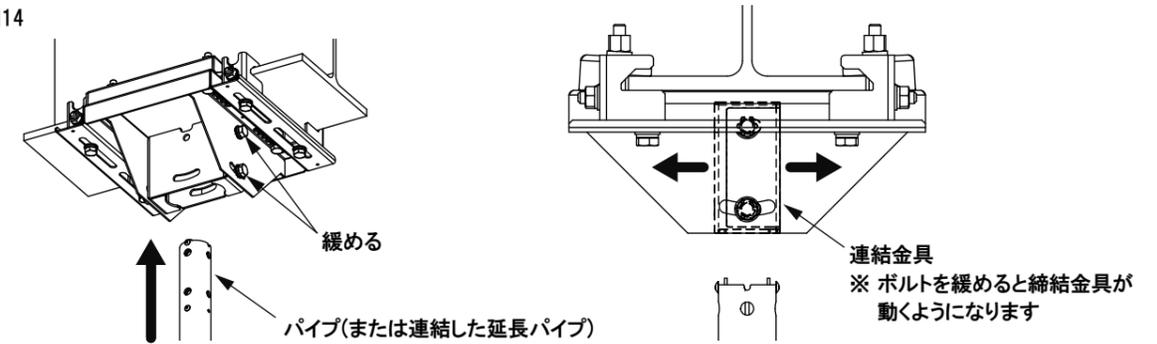
図13



3 ベース・パイプの連結

■ベース左右のボルトを軽く緩め、パイプが挿入できるよう連結金具を軽く広げます。(図14)
※ ボルトが抜けると連結金具が落下しますので、緩めすぎないように注意してください。

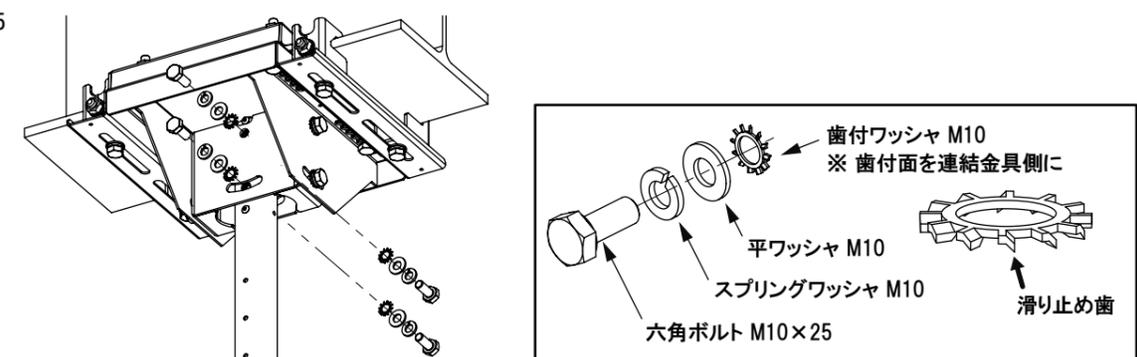
図14



■パイプ(または延長パイプ)を差し込み、ボルトを通してください。(図15)

※ 歯付ワッシャの向きに注意してください。反対に取付ますとパイプが振れやすくなります。

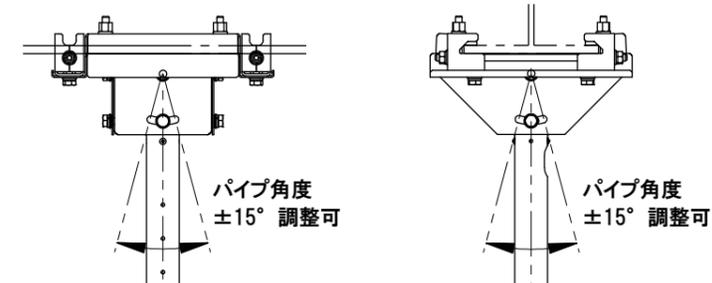
図15



■パイプの角度は、各方向15°まで調整可能です。(図16)

※ パイプが垂直になるように調整し、全てのボルトをしっかりと固定してください。

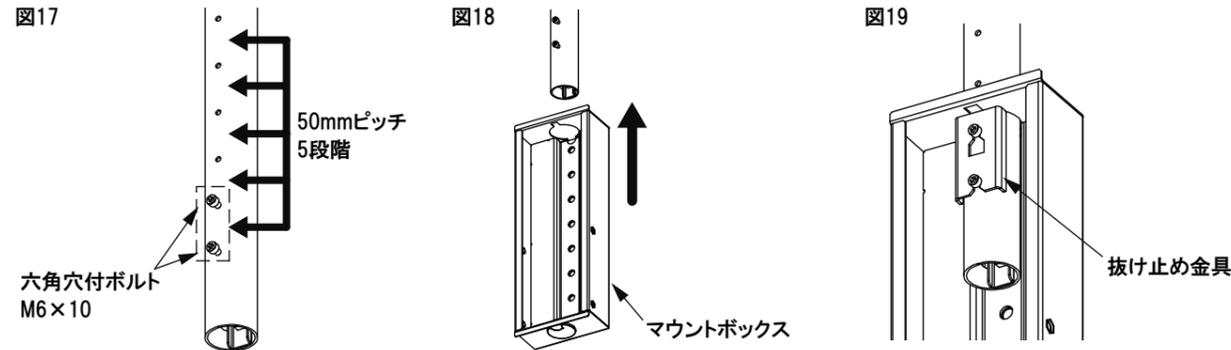
図16



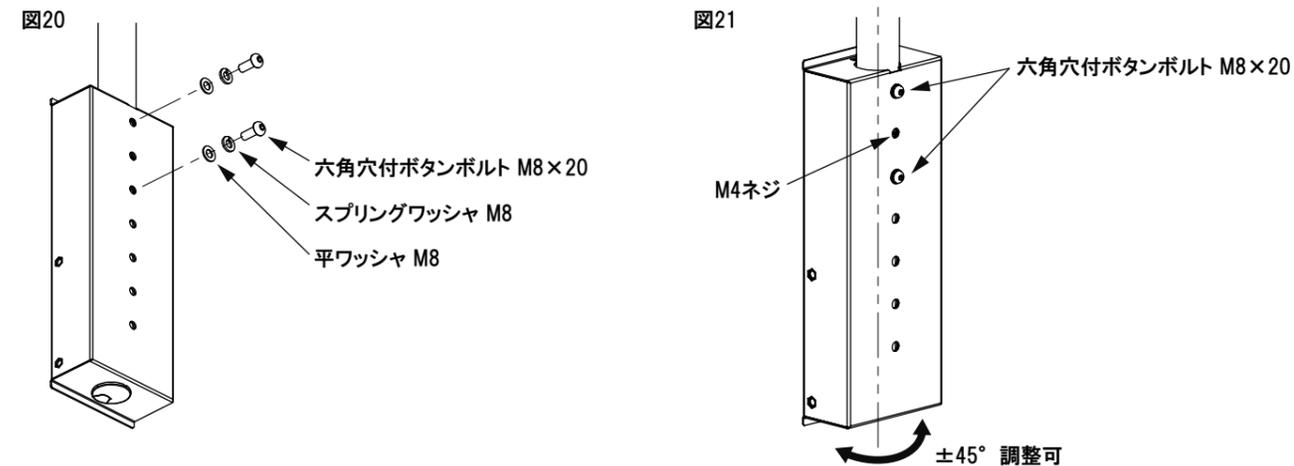
5. マウント金具

1 マウントボックスの取付

- 設置高さに合わせた位置に、六角穴付ボルト2本を仮固定します。(図17)
※ 50mmピッチで5段階の高さ調整が可能です。
- マウントボックスをパイプに通してください。(図18)
※ マウントボックスが落下しないよう、しっかりと支えてください。
- 抜け止め金具を六角穴付ボルトに引っ掛け、ボルトをしっかりと固定してください。(図19)

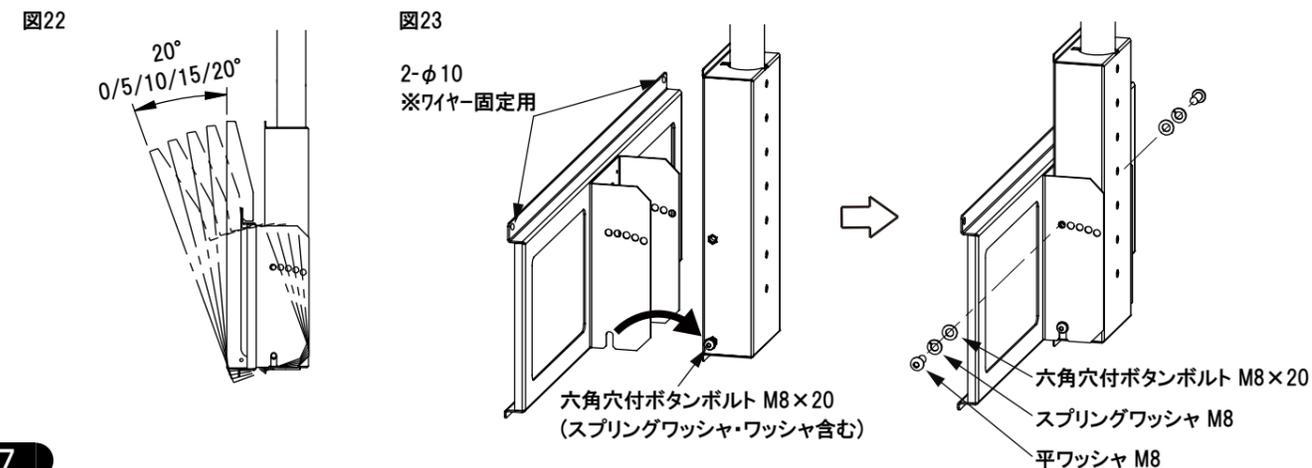


- マウントボックス背面を六角穴付ボルト2本でしっかりと固定してください。(図20)
- 左右に45°の角度調整が可能です。六角穴付ボルトとM4ネジを軽く緩め角度を調整後、しっかりと固定してください。(図21)
※ ボルト・ネジが抜けるとパイプ内部にある連結金具が外れますので、緩めすぎないように注意してください。



2 マウントプレートの取付

- マウントプレートは傾きを調整することができます。(図22)
- あらかじめ仮固定した六角穴付ボルトにマウントプレートを引っ掛け、任意の角度でボルトを差し込み全てのボルトをしっかりと固定してください。(図23)
- マウントプレート両端にはワイヤーを通す穴がありますので、設置環境に合わせて落下防止用途として使用することができます。



6. ディスプレイ搭載手順

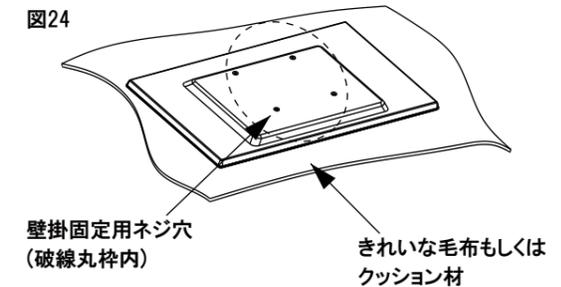
●ディスプレイ取付用ネジについて

- 本製品にはディスプレイ取付ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーカー・型式によって使用するネジが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書もしくはメーカーへご確認の上、使用ください。
- ▲ディスプレイ型式・メーカーによっては、添付ネジで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。 URL <https://www.world-sds.co.jp/furniture/uploads/FN/tenpubisu.pdf>

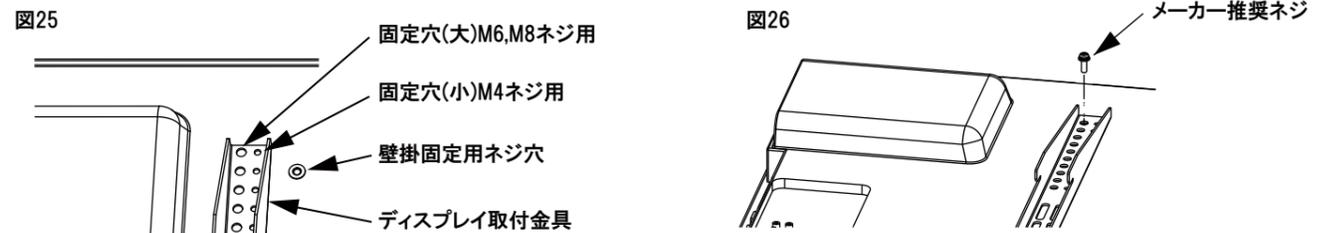
▲警告

- 工事専門業者以外は搭載作業を行わないでください。
- 必ず複数の作業員で作業を行ってください。

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
- 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図24)
- ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。

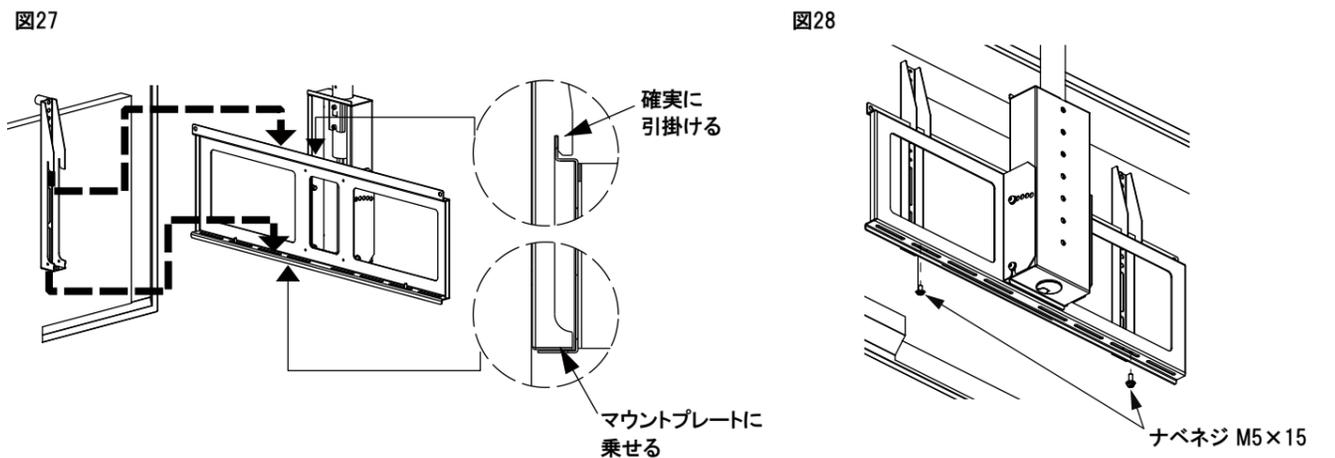


- ディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴にディスプレイ取付金具を合わせてください。
※ディスプレイ取付金具には大小2種類の固定穴がありますのでディスプレイの壁掛固定用ネジ穴サイズに合わせて使い分けてください。(図25)
- ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、ドライバーにて固定ネジをしっかりと締め込み取り付けしてください。(図26)
※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。



- ディスプレイ取付金具を付け終えたら、ディスプレイを二人以上の作業員で支え、本機のマウントプレートにディスプレイ取付金具を引掛けるように設置してください。(図27)
※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。

- 設置後、ディスプレイ取付金具とマウントプレートをドライバーでナベネジ M5×15にてしっかりと固定して下さい。(図28)



7. ケーブル配線

- パイプ上部にあるケーブル入線口から、パイプ内部にケーブルを通すことができます。(図29)
- マウントボックス底面に取り付けられたキャップは取り外すことができます。
また、キャップの一部を折りたたむことで一部のみ穴の空いた状態で使用することができます。(図30)
- 延長パイプ使用時、パイプと延長パイプの結合部分はケーブルを通すことができません。(図31)



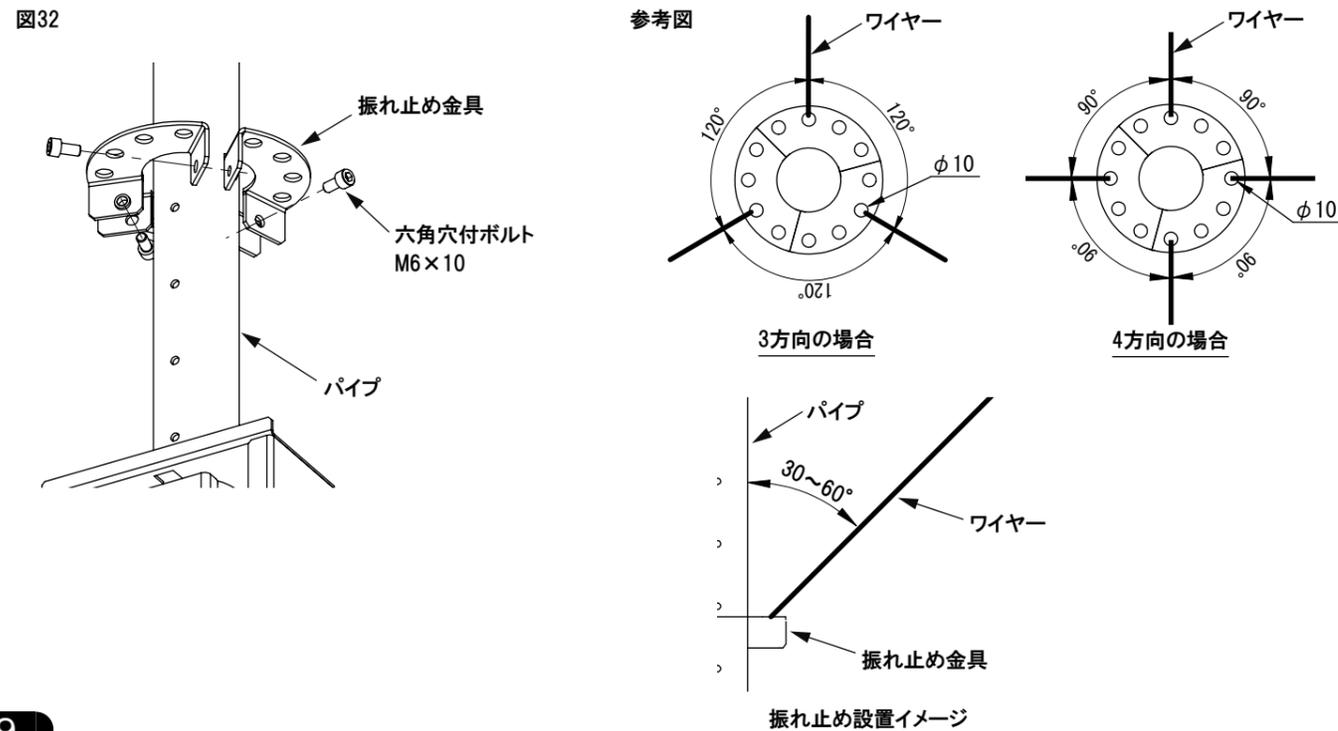
8. 振れ止め金具



警告

- 延長パイプを使用する際や、H鋼にねじれが生じやすい設置場所においては、必ず振れ止め金具を使用した振れ止め対策を実施してください。
- 工事専門業者以外は設置作業を行わないでください。
- ワイヤー・ターンバックル・アンカーボルト等は、本製品には付属しておりませんので、設置現場に合わせ、適切なものを選定ください。

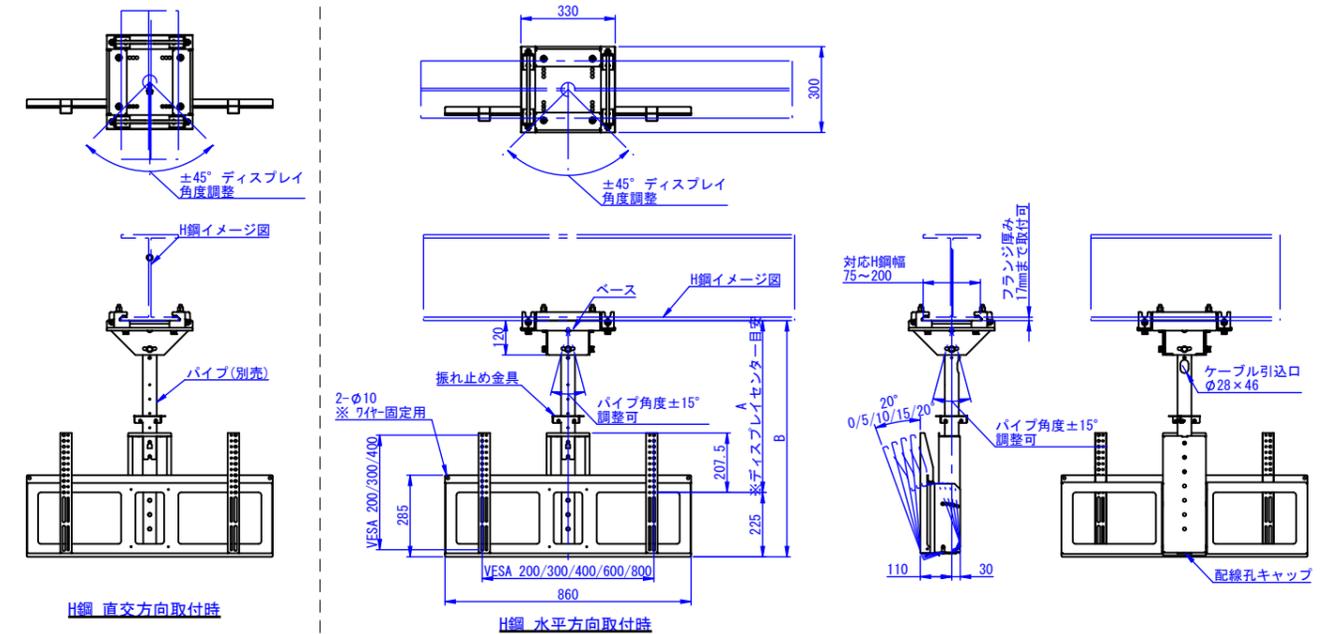
- 振れ止め金具3個を六角ボルト3本を使用してパイプに固定します。(図32)
- 振れ止め金具のφ10穴を使用し、3方向または4方向のワイヤーを設置してください。(参考図)



9. 仕様図

- ・FCF-BM50
- ・パイプ

パイプ型式(別売)	パイプ実長	A ディスプレーター目安	B 最大長
FCH-P060	542.5mm	400/450/500/550/600mm	625/675/725/775/825mm
FCH-P085	792.5mm	650/700/750/800/850mm	875/925/975/1025/1075mm
FCH-P110	1042.5mm	900/950/1000/1050/1100mm	1125/1175/1225/1275/1325mm
FCH-P135	1292.5mm	1150/1200/1250/1300/1350mm	1375/1425/1475/1525/1575mm



- ・FCF-BM50
- ・パイプ
- ・延長パイプ

延長パイプ型式(別売)	延長パイプ実長	パイプ型式(別売)	パイプ実長	A ディスプレーター目安	B 最大長
FOP-PJ100	1000mm	FCH-P060	542.5mm	1400/1450/1500/1550/1600mm	1625/1675/1725/1775/1825mm
		FCH-P085	792.5mm	1650/1700/1750/1800/1850mm	1875/1925/1975/2025/2075mm
		FCH-P110	1042.5mm	1900/1950/2000/2050/2100mm	2125/2175/2225/2275/2325mm
		FCH-P135	1292.5mm	2150/2200/2250/2300/2350mm	2375/2425/2475/2525/2575mm

